

～あべのハルカスで病気の治療や予防について学ぼう～

# ハルカス大学「MedCity21 医学講座」



大阪公立大学医学部附属病院は公立大学法人として、健診事業を行う全国初の施設として、先端予防医療部附属クリニックMedCity21をあべのハルカス21階に開設いたしました。この講座は、MedCity21の医師が皆様に病気の治療や予防に関する知識を深めていただく場として講演いたします。みなさまの健康に少しでもお役に立てて頂ければと考えております。

## 第 41 回

知りたい、聞きたい、治したい!!高齢者を悩ませる骨盤臓器脱

高齢化社会を迎えて女性の閉経以後のQuality of Life (QOL) の向上は我々産婦人科臨床医の大きな課題であります。特に分娩、出産を契機として出現してくる尿失禁、性器脱、便失禁などの骨盤内臓器の機能不全は著しくQOLを低下させ、潜在的な患者を含めると多数の患者さんが悩んでいます。骨盤内臓器の大切な機能は尿や便を貯めて、適切な時期に自由に排出させる機能、妊娠を維持し胎児を娩出させる機能がありますが、これらは骨盤底筋群のフラップバルブとしての機能と考えられます。骨盤機能不全は膀胱、尿道、膣、直腸などの骨盤内臓器を支持する骨盤底の筋肉や筋膜の異常として出現してきます。支持の異常は一様ではなく、それぞれの患者さんに対して解剖学に基づいた的確な診断が必要となります。診断が正確になされてはじめて次のステップである治療法が選択可能となります。治療法としては運動療法、薬物療法、ペッサリーで代表される保存的治療と外科的治療が施行されます。軽症の患者には保存的治療は有効ですが、漫然と続けず、必要な場合は適切な外科治療を選択します。外科的治療は診断に基づいた骨盤の支持異常に対して個別化された解剖学的再建手術を選択します。術後も再発や新たに出現する異常を念頭に注意深いフォローアップが必要です。

日 時

2023年 2月1日 (水) ~ 2022年 2月28日 (火)  
オンライン配信

※撮影・編集の都合により公開日が変更となる場合があります

講 師

古山 将康 (石切生喜病院 婦人科 名誉院長)

対 象

どなたでもご覧いただけます。

受講料

無料 (接続環境により通信料にご注意ください。)

インターネットにてご視聴いただけます。

【大阪公立大学 公開講座】

<https://www.omu.ac.jp/lifelong-learning/course/event-01610.html>

【QRコード アクセス】



◆お問い合わせ先◆

大阪公立大学医学部・附属病院先端予防医療部附属クリニックMedCity21  
〒545-6090  
大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43あべのハルカス21階  
TEL : 06-6624-4010 (平日9時~16時30分)

閲覧方法